

## 想い製作所利用規約

想い製作所利用規約（以下「本規約」といいます）は、ソニーライフ・コミュニケーションズ株式会社（以下「当社」といいます）が生成 AI を活用して生成した画像データを含むコンテンツを提供するサービス（以下、「本サービス」といい、その詳細は第 3 条に定めます）に関連する各種サービスの利用条件並びに本サービスの利用を希望し、当社に写真を提供する顧客（以下「利用者」といいます）と当社との間の権利義務関係を定めるものです。本規約に同意をしない限り、利用者は本サービスの提供を受けることはできません。

### \*\*第 1 条（適用）\*\*

本規約は、本サービスの運用・提供および本サービスの利用に関する一切の事項に適用され、これに関する利用者と当社との間の権利義務関係を定めるものとします。

### \*\*第 2 条（定義）\*\*

本規約において使用する用語の定義は、以下のとおりとします。

「写真」：利用者が本サービス利用にあたり、当社に提供する写真データをいいます。

「生成画像」：本サービスを利用して生成された画像データをいいます。

「ギフトコンテンツ」：生成画像を使った当社が利用者に提供する物品をいいます。

「想い製作所」：本サービスの画像生成に利用するクラウド型の web アプリケーションをいいます。

「知的財産権」：著作権、特許権、実用新案権、意匠権、商標権その他の知的財産権（それらの権利を取得し、またはそれらの権利につき登録等を出願する権利を含みます。）をいいます。

「保険製作所」：ソニーライフ・コミュニケーションズ株式会社が運営する保険代理店をいいます。

### \*\*第 3 条（サービス内容）\*\*

本サービスは、利用者から提供された写真と、保険製作所での商談時に確認した利用者の趣味・嗜好を参考に当社スタッフがキーワードとして入力した内容を素材として、画像生成 AI により画像（人物イラストおよび背景）を生成するサービスです。生成された画像は、当社の定める方法で利用者に提供いたします。

### \*\*第 4 条（写真の提供）\*\*

利用者は、本サービス利用にあたり、当社に被写体ご本人様または被写体の親権者の方の同

意を得た写真を提供します。写真を提供できない場合、本サービスをご利用いただけません。

**\*\*第5条（写真の利用目的）\*\***

当社は、利用者から提供された写真を、本サービスにおける画像生成の素材としてのみ利用するものとし、それ以外の目的で写真を利用することはありません。そのため、提供された写真を AI のモデル学習に利用することや第三者への提供を行うことはありません。

**\*\*第6条（写真の取扱い）\*\***

- 1.提供された写真は、画像生成処理のため、「想い製作所」内にアップロードします。画像生成処理後は「想い製作所」内から自動で削除されます。
- 2.当社は、提供された写真に対して合理的な範囲内の安全管理に努めます。本サービス提供に必要な期間（写真提供から3か月）経過後、写真を完全に削除します。
- 3.利用者は、当社の問い合わせ窓口（[contact@sonylifecom.co.jp](mailto:contact@sonylifecom.co.jp)）にメールを送信することにより、提供した写真の削除を当社に対して請求することができます。当社は請求を受け付けたのち、遅滞なく提供された写真の削除を実施します。

**\*\*第7条（権利帰属）\*\***

- 1.本サービスで提供されるすべての生成画像、およびギフトコンテンツの知的財産権は当社に帰属します。
- 2.当社は利用者に対して、以下に記載する範囲内で生成画像、およびギフトコンテンツの複製、配布、改変を許諾します。ただし、記載の範囲内であっても公序良俗に反する、またはそのおそれのある利用を除きます。
  - (1)利用者の個人利用（例：印刷して家庭内で飾る、個人の端末で保存する等）。
  - (2)利用者の家族または友人などの特定対象者の範囲内に対して、生成画像を共有する行為。ただし、営利目的での共有は含まれません。
  - (3)利用者自身が管理する SNS アカウント（ただし、広告収益や協賛を受ける SNS アカウントでの利用を除く）において、当社以外の広告やプロモーションを目的としない投稿での利用。
  - (4) その他、社会通念上、私的利用と認められる範囲内での利用

**\*\*第8条（禁止事項）\*\***

本サービスの利用にあたり、利用者の以下の行為を禁止します。当該禁止行為が認められた場合、当該利用者に対して本サービスの提供を直ちに停止いたします。

- (1)公序良俗に反する写真、わいせつな写真、名誉毀損、プライバシー侵害、その他違法

行為に該当する、または該当するおそれのある写真の提供

(2)第三者の著作権、肖像権、商標権等の知的財産権を侵害する写真、またはそのおそれのある写真の提供

(3)本サービスの運営を妨害する行為、またはそのおそれのある行為

(4)第三者になりすまして本サービスを利用する行為

(5)当社または第三者に不利益もしくは損害を与える行為またはそれらのおそれのある行為

(6)公序良俗に反する行為もしくはそのおそれのある行為

(7)犯罪的行為もしくは犯罪的行為を助長する行為またはそのおそれのある行為

(8)本サービスの信用を失墜させる行為

(9)生成画像やギフトコンテンツの営利目的での利用

(10)反社会的勢力等への利益供与その他、反社会的勢力と社会通念上不適切な関係を構築・維持する行為

(11)上記に定めるほかの法令に違反するまたは違反するおそれのある行為

(12)その他、当社が不適切と判断する行為

#### **\*\*第9条（利用料金）\*\***

利用者は本サービスを無料で利用することができます。

#### **\*\*第10条（サービスの提供の中断）\*\***

当社は、以下の各項のいずれかに該当する場合には、事前に利用者に対して周知したうえで、本サービスの提供を中断することができるものとします。ただし、緊急の場合には、事前の周知をすることなく本サービスの提供を中断し、事後速やかに利用者へ周知するものとします。

(1)本サービスのメンテナンスや修理を定期的又は緊急に行う場合

(2)運用上又は技術上の理由でやむを得ない場合

(3)地震、落雷、火災、風水害、停電その他天災地変等の不可抗力により本サービスの提供できない場合

(4)その他当社が本サービスの提供の中断を必要と合理的に判断した場合

#### **\*\*第11条（免責事項）\*\***

当社は、生成画像およびギフトコンテンツが第三者の知的財産権を侵害していないことの保証はいたしません。ただし、当社の故意または重過失に起因して、本サービスの利用により利用者へ生じた損害については、当社は賠償するものといたします。

**\*\*第 12 条（情報の取扱い等）\*\***

1.当社は、本サービスの適切な運用および改善のために必要な範囲で、本サービスの利用状況を確認することがあります。

2.当社は、提供された個人情報を本サービスの利用のみに使用し、別途定める当社のプライバシーポリシー（当社のウェブサイトに掲載）に基づき、適切に管理いたします。利用者は、当社が当社のプライバシーポリシーに沿って利用者情報を取り扱うことに同意するものとします。

プライバシーポリシー：<https://www.sonylifecom.co.jp/terms/privacypolicy.html>

**\*\*第 13 条（利用規約の変更）\*\***

1.当社は、次に掲げる場合、民法第 548 条の 4 に基づき、利用者との個別の合意なしに、本規約を変更できるものとします。

（1）本規約の変更が、利用者の一般の利益に適合するとき

（2）本規約の変更が、本サービスの目的に反せず、かつ、変更の必要性、変更後の内容の相当性、その他の変更に係る事情に照らして合理的なものであるとき

2.前項に基づき本規約を変更する場合、当社は当社ウェブサイトへの掲載をもって、本規約を変更する旨および変更後の本規約の内容並びに変更の効力発生時期を事前に周知するものとします。

3. 前二号に基づく場合のほか、利用者が本規約変更後に本サービスを利用した場合、利用者は本規約の変更に同意したものとみなします。

**\*\*第 14 条（反社会的勢力の排除）\*\***

1.利用者は、暴力団、暴力団員（暴力団員でなくなった時から 5 年を経過しない者を含みます）、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者（以下総称して「反社会的勢力」といいます）に該当しないこと、および次の各項のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約します。

（1）反社会的勢力が経営を支配していると認められる関係を有すること。

（2）反社会的勢力が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること。自らもしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に反社会的勢力を利用していると認められる関係を有すること。

（3）反社会的勢力に対して資金等を提供し、または便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること。

（4）反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有すること。

2.利用希望者および利用者は、自らまたは第三者を利用して、次の各項のいずれかに該当する行為を行わないことを確約します。

- (1) 暴力的な要求行為。
- (2) 法的な責任を超えた不当な要求行為。
- (3) 取引に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為。
- (4) 風説を流布し、偽計を用い、または威力を用いて相手方の信用を毀損し、または相手方の業務を妨害する行為。
- (5) その他、前各号に準ずる行為。

**\*\*第 15 条（分離可能性）\*\***

本規約のいずれかの条項が無効とされた場合であっても、当該無効とされた条項は可能な限り有効性を維持するために限定的に解釈されるものとし、また、当該無効となった条項はほかの条項と分離され、本規約のほかの条項は引き続き完全な効力を有するものとします。

**\*\*第 16 条（準拠法および管轄裁判所）\*\***

本規約の準拠法は日本法とし、本サービスに関する一切の紛争は、東京地方裁判所または東京簡易裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

**附則**

本規約は 2025 年 7 月 14 日より施行します。